ネイチャー・ウィーグ

平成 28 年 3 月号 2016. 3. 27 発行 (通巻第 267 号)

ECO SAITAMA 埼玉県生態系保護協会

部会:自然を歩く会

■先月のネイチャーウォーク

見沼自然の家で手しごと

(JR 武蔵野線 東浦和駅~見沼自然の家)



2016 年 2 月のネイチャーウォークは、「この時期、50 種はいける」との 営高い芝川第一調節池での探鳥と、見沼 自然の家での、羊毛フェルトを使ったハクチョウのマスコットづくりという「1 粒で 2 度おいしい」グリコのような欲 張りコース。41 名の方々にご参加いた だき、東浦和駅をいざ出発。

「世界遺産に登録されてもおかしくないよね」なんて冗談が出るほどの立派な木橋。ちょっと見たところ、釘は1本も使われていないようでした。



高圧線鉄塔にハヤブサ発見!みんなコースを外れ、歩くことも忘れて鳥見に夢中。 これにはリーダーも困ったこまった。





芝川第一調節池は、洪水から都市を守るという、 治水の目的でつくられたダムのような池ですが、 わたしたちの協会と埼玉県がいっしょになって 池のあり方を考えた結果、かつての見沼の自然 環境を復元したかのような良好な湿地を伴った 池を造ることができました。





下手な写真でごめんなさい。とても遠くでしたがハクチョウも見ることができました。





ここには、「エコブリッジ」という、 動物専用の橋や、道路の下をくぐる動 物専用のトンネルがあります。野生の 生きものと共存できる池となってい ます。



見沼自然の家に到着。 今月は4名の方に、 "Walk出現認定証" が手渡されました。









午後はいよいよお待ちかねの、手仕事です。

リーダーの指示通り羊毛を丸めて、そ して特殊な針でどんどん突く。これを続 けているうちにだんだんとフェルトのよ うになってきました。







突いてまるめてまた突いて…

さいごはかわいいハクチョウのマスコットが出来あがりました。



して今日は解散。お 疲れ様でした。 でも、スタッフ以外 みんな、朝歩いた道 を東浦和駅へ戻っ ていったのにはび っくりしました。み

なさんお元気だ!

みんなで記念撮影

2016 年度も趣向を凝らしたコースをご用意して、楽しく歩いていただければと思います。これからも「ネイチャーウォーク」へのご参加をお待ちしております。